

詳細情報

Cisco IP Interoperability and Collaboration System (Cisco IPICS) PMC の詳細については、『Cisco IPICS PMC Installation and User Guide, Release 2.0(1)』および『Cisco IPICS PMC Quick Start Reference Card, Release 2.0(1)』を参照してください。

Cisco IPICS の全マニュアルについては、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cis/c_ipics/index.htm



Cisco, Cisco Systems, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries. All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0610R)

Copyright © 2006 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

DOC-J-7817314=
78-17314-02-J
flhi0710



クイック スタート



Cisco IPICS PMC デバッグ クイック スタート リファレンス カード 2.0(1)

PMC の使用における接続のヒント

正しいロケーションを使用するための
ヒント

PMC のオーディオの最適化

PMC のチャンネルの状態

チャンネル インジケータ

CSA と PMC の使用

詳細情報

PMC の使用における接続の ヒント

Cisco IPICS Push-to-Talk Management Center (PMC) を正常に接続するには、次のヒントが役立ちます。

- PMC を起動する前に、ネットワーク接続を確立して、有効な IP アドレスが存在することを確認します。
- リモート ロケーションを使用する接続の場合は、PMC が Router Media Service (RMS; ルータ メディア サービス) への接続を確立できることを確認します。
- PMC クライアント マシンに Cisco VPN Client がインストールされている場合は、「Stateful Firewall」オプション(常にオン)を無効にします。無効にしないと、SIP およびマルチキャスト接続が正常に動作しない場合があります。
- Windows XP で PMC が適切に動作するには、ファイアウォールの設定を変更して、PMC が必要とするプロトコルを送受信できるようにしなければならない場合があります。
- ネットワークの制約により、一部の PMC クライアント マシンからはオーディオを送信できない場合があります。このような場合は、リモート ロケーションを選択して Cisco IPICS に接続します。
- サーバ ステータス接続インジケータで接続情報を監視します。
- 必ず最新バージョンの PMC を使用してください。多くの場合、新しいバージョンには拡張機能が含まれています。

- クライアント マシンでドッキング ステーションまたはプラグイン可能なオーディオ デバイスを使用する場合は、PMC クライアントを閉じ、オーディオ デバイスのプラグを抜いてから PC をドッキング解除してください。このようにしないと、PC が応答しなくなり、リブートが必要となる場合があります。

(注): Cisco IPICS は、リリース 2.0(1) が動作する Cisco IPICS サーバでのみ PMC リリース 2.0(1) の使用をサポートします。

正しいロケーションを使用する ためのヒント

Cisco IPICS サーバには、PMC の接続方法を決定するためのロケーション情報が格納されています。

- 最適な接続とより高い音声品質を可能にするには、PMC にログインするときには接続タイプに最も適したロケーションを使用します。
- 有線と無線の両方の接続がアクティブで、リモート以外のロケーションを選択した場合は、無線接続を無効にするか、PMC が必ず有線接続に割り当てられた IP アドレスを使用するようにします。
- ロケーションを選択してもまったく音声トラフィックが聞こえない場合は、チャンネルでオーディオが聞こえるまで別のロケーションを選択します。

PMC のオーディオの最適化

PMC の使用時に音声品質を高めるには次のヒントが役立ちます。

- PMC の使用時には高速接続を使用します。低速の接続は音声品質に影響を及ぼす場合があります。
- チャンネルが低帯域幅で高遅延のリンク経由で接続されている場合は、「Optimize for low bandwidth」オプションを使用します。
- PMC クライアント マシンでは、PMC の使用と同時に CPU およびネットワーク帯域幅を多く消費するアプリケーションを使用しないように制限します。
- エコーを制限するには、Windows のオーディオ設定で優先またはデフォルトになっているサウンド デバイスを使用していることを確認します。
- より高い音声品質を求める場合は高品質なヘッドセットとマイクロフォンを使用します。
- 適切な操作を行うには、PMC を起動する前に USB DSP ヘッドセットをクライアント マシンに接続します。このようにしないと PMC の再起動が必要になります。
- マイクロフォンが口から約 2 ~ 6 インチ (5 ~ 15 cm) の位置に配置されていることを確認します。
- マイクロフォンが消音に設定されていないことを確認します。Windows の設定で、ヘッドセット デバイスが消音ボタンの対象になっていないことを確認します。

- マイクロフォンが使用可能かどうかを確認します。マイクロフォンが使用中の場合や、その他の理由で PMC からマイクロフォンを開けない場合は、アクティブな会話を聞くことはできません、発言することはできません。
- Windows サウンドレコーダを使用して、マイクロフォンの録音および再生機能を確認します。
- ラップトップで PC アナログ サウンドカードまたはアナログ ポートを使用すると、音声品質は低くなります。
- 発言中に他のユーザにハムが聞こえる場合は、ヘッドセットに障害がある可能性があります。この問題を解決するには、ヘッドセットを交換します。
- PMC の音量レベルを確認します。設定が低すぎる場合は、音量制御インジケータのバーを上スライドします。
- 出力スピーカーの音量が消音または低すぎる値に設定されていないことを確認します。Windows、およびヘッドセット デバイスと PMC の音量設定を確認します。
- 特定のオペレーティングシステムでは、複数の音声アプリケーションを同時に実行できないために、同時にマイクロフォンを開いて使用できない場合があります。PMC がマイクロフォンを使用できない場合は、他のオーディオアプリケーションを閉じて PMC を再起動します。
- PMC クライアント マシンに QoS Packet Scheduler がインストールされていることを確認します。

PMC のチャンネルの状態

PMC のチャンネルは次の状態として表示されます。

(注): チャンネルが灰色表示の場合、PMC はトラフィックを伝送していません。

- Activating : Activate ボタンが強調表示されます。
- Activated : PTT チャンネル ボタンおよび音量インジケータが強調表示されます。
- Not Activated ; どの PMC ボタンも強調表示されません。チャンネルは詳細表示モードになります。
- Disabled : どの PMC ボタンも強調表示されません。チャンネルをアクティブにできません。
- Unassigned : どの PMC ボタンも強調表示されません。チャンネルをアクティブにできません。
- Listen-only : PTT チャンネルは灰色表示されます。聞くことはできますが、発言はできません。
- Secure : セキュア インジケータが表示され、すべての PMC ボタンが機能します。

チャンネルには、ラベル、チャンネルタイプ、特定の色など、一意な識別をするための視覚的なインジケータが付いている場合があります。

All Talk ボタンまたは PTT ボタンで伝送を実行する場合は、PMC にフォーカスしている必要があります。

チャンネル インジケータ

- Receive インジケータ : このグラフィカル インジケータはトラフィックの受信時に緑色に点灯し、伝送の受信が終了してから数秒間点灯したままになります。
- Transmit インジケータ : PTT チャンネル ボタンが強調表示され、トラフィックの伝送中を示す色に変化します。タッチ スクリーン スキンには、トラフィックの伝送時に赤く点滅するグラフィカル インジケータがあります。

CSA と PMC の使用

Cisco Security Agent (CSA) が PMC クライアントにインストールされている場合は、各種の操作でアクセス権限の指定を求めるプロンプトが表示される場合があります。

- CSA からプロンプトが表示された場合は、常に Yes をクリックして権限を付与し、現在の操作を続行します。
- CSA のタイムアウトをデフォルト値である No のままにしないでください。タイムアウトが No になっていると、伝送ができません。

(注): PMC のオンライン ヘルプにアクセスするには、PMC に表示される Menu ボタンをクリックし、次に Help をクリックします。